

まくべつ

生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画)

わたしたちのまち

(昭和58年5月1日現在)

人口 21,401 (+12)

男 10,571 (-4)

女 10,830 (+16)

世帯数 6,392 (+29)

—人のうごき(4月中)—

転入 213人 転出 209人

出生 19人 死亡 11人



町営牧場で入牧が行われる

5月18日に、南勢にある町営乳牛育成牧場で、入牧が行われました。

ことし入牧した乳牛は314頭で、10月中旬の出牧まで、120キロ^{グラム}あま
り体重を増やしてから、酪農家に引き取られます。

58年 6

No.377

就任のごあいさつ



幕別町議会議長 山崎 長一

昭和二十二年に地方自治法が施行され、議会議員の選挙が行われてきて、十回目を数えました。去る五月の第三回臨時議会において、不肖、私が幕別町議会第六代の議長に選任されました。まことに光栄とする反面、その責の重さを痛感しているところです。も

公正な議会運営 こたえる付託



幕別町長 林 照男

この度の統一地方選挙にあたり、多くの皆様がたからのご支援を頂き、地方自治法施行以来三代目の町長として就任させていただきました。今、あらためて、その責任の重大さに身の引き締まる思いであり、本町の発展のためご努力されました歴代町村長、議会議員のか

幕別町の創造のため努力いたすつもりであります。

町づくりの主人公、主役は町民一人ひとりでありますから、この声を大切にしながら、仮にも町政の中に、町民から不信を招くことのないように、自らの姿勢を正し、公正で清潔な町づくりを推進して

たがたに対し、心から感謝と敬意を表するところであります。

私は幕別に生まれ、幕別に育ち、やがては幕別の土になる人間であります。幕別町の発展を願う気持ちちは、だれにも負けないつもりであります。今後ともこの気持ちを忘れることなく、多くのご批判も謙虚に受け止めながら、後世に誇れる

幕別町の創造のため努力いたすつもりであります。

町民の皆さん、あなたが町づくりの主役であります。ともに手を取り合い、語り合いながら、豊かな郷土幕別町をつくっていきましょう。

お元気で、それぞれの立場での活躍をお祈り申し上げ、就任のごあいさつといたします。

とより私は、浅学非才、且つ諸経験にも乏しく、その任せに懸念を抱くものですが、幸い良識ある議員諸氏のご協力を期待し、決意の上就任したものでございます。

今後の町行政を案ずるとき、極めて厳しい財政的環境にある事を覚悟せねばなりません。すなわち、高度経済成長の時代は既に遠のき、事のよし悪しは別として、国が進める行政改革と財政再建策の影響は、本町とて例外ではなく、ますます厳しさを加えてくる情勢にある

からでございます。

かかる厳しい環境のさなかにも、生活関連事業を始め、山積する諸問題の解決と、多様化する住民要望の対応にも迫られてまいります。この時にこそ特に議会は、執行権と議決権を明確としながら、住民全体の意志を代表する審議機関であることを十分認識し、あくまで冷静且つ公正に対応し、住民皆さんの付託にこたえてゆく決意でございます。今後のご併んたつをお願いし、ごあいさつといたします。

公正で清潔な 町づくりを推進

まいりたいと考えます。

また、現在、地方自治体が置かれている厳しさを実感として受け止め、従来の慣例や前例にこだわることなく、創意工夫と新たな発想を持つて、少ない経費で最大の行政効果を上げるため、職員一体となつて努力する覚悟であります。

特集、非行の実態にメス

第三のピークはまだ続く 大幅に増加——シンナー乱用少年

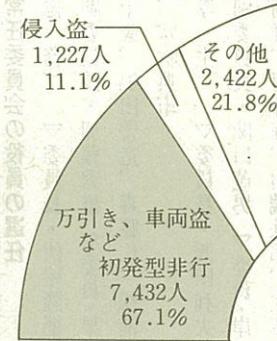
道警本部の調査から

北海道の非行少年は、昭和48年から増加し続け、昭和57年は過去15年間の最高となって、戦後第3のピークはまだ続いている。

道警本部少年課のまとめによると、昭和57年中の少年非行は前年より788人、4.4%多い18,722人を検挙、補導し、昭和41年以降最高を記録しました。

今回は、道警本部の調査結果と少年非行の防止策などを特集でお伝えいたします。

●窃盗少年(11,081人)の型態別割合



刑法犯少年の主流は窃盜で、全体の八・八%を占めています。窃盜を押し上げているのは万引き、自動車盜、オートバイ盜などの初发型非行で、前年比では五・六%とわずかに減少しているものの、窃盜の三人に二人が初发型非行で占めています、これは刑法犯少年の五

生徒間の校内暴力事件は減少しましたが、教師に対する暴力事件が七件増加(五八・三%)の十九件を補導し、施設破壊も二件増加の四件となっています。このことから、教師や学校施設に向けての暴力が増加し、荒れる学校の姿が浮き彫りになっています。

少年の自殺原因は複雑

少年の自殺は前年より九人、二五%少なくなっています。原因も受験、学校、家庭や異性との問題などとなっていますが、実際は複雑にからみ合って、はつきりつかめない場合が多いのです。

少年の自殺の場合「助けを求めるサイン」があるといわれています。周囲の人びとの愛情のこもった接し方と暖かい対話の中からサ



凶悪・粗暴化が著しい

凶悪犯が百三十九人で五九・八%増加し、特に強盗四十五人(一〇・五%増)放火五十五人(八九・七%増)の増加が著しく、恐喝も二・五%の増加と凶悪、粗暴化しています。

依然として多くを占める 初発型非行

刑法犯少年の主流は窃盜で、全体の八・八%を占めています。窃盜を押し上げているのは万引き、自動車盜、オートバイ盜などの初发型非行で、前年比では五・六%とわずかに減少しているものの、窃盜の三人に二人が初发型非行で占めています、これは刑法犯少年の五

特に、少年の乱用を知らない保護者が五〇・三%、知っているでも注意もないのが一五・四%あります。保護者の無関心、放任が乱用少年増加の大きな原因となっています。

対教師暴力事件の増加

生徒間の校内暴力事件は減少しましたが、教師に対する暴力事件が七件増加(五八・三%)の十九件を補導し、施設破壊も二件増加の四件となっています。このことから、教師や学校施設に向けての暴力が増加し、荒れる学校の姿が浮き彫りになっています。

家出少年はわずかに減少

家出少年は四千六十三人を発見されています。前年より百二十一人、二・九%少なくなっています。全体に少なくなっているなかで、小学生は九十三人、七五%、中学生は二百二十六人、一五・一%増加しているのが目だっています。補導していますが、前年より百二十一人、二・九%少なくなっています。全体に少なくなっているなかで、小学生は九十三人、七五%、中学生は二百二十六人、一五・一%増加しているのが目だっています。深刻な原因で家出するのはわりと少なく、遊びぐせ、友人に誘われて、放浪癖などが少なくなっています。

シンナー等乱用少年が急増

非行の主流は中学生

四・九%に当たります。

刑法犯少年一万三千五百四十三人のうち、学生・生徒は一万八百十四人(七九・八%)を占めています。そのなかで中学生は全体の四八・九%、六千七百九人も占めています。

刑法犯少年一万三千五百四十三人のうち、学生・生徒は一万八百十四人(七九・八%)を占めています。そのなかで中学生は全体の四八・九%、六千七百九人も占めています。

インを早く見つけ出して、悲惨な少年の自殺をなくすようにします。

中学生と高校生で半数をこえる不良行為少年

不良行為少年は、前年よりも三千五百六十六人、九・六%多い四万六百六十一人が補導されています。内容を見ますと、中学生と高校生で全体の五五・六%を占め、喫煙、深夜外出、不良交友、暴走行

がで七四%を占めています。

少年の非行化は、単純な不良行為がきっかけになつて、本格的なものに発展しています。「喫煙ぐらいい」「夜遊びぐらいい」の放任、見過ごしが、将来とり返しのつかない非行の原因を作つてゐるのです。多くの人びとが「人の子も我が子」と思つて、少年の不良行為を見逃がさずに、やさしく注意、補導してやることが非行防止の最大の力です。

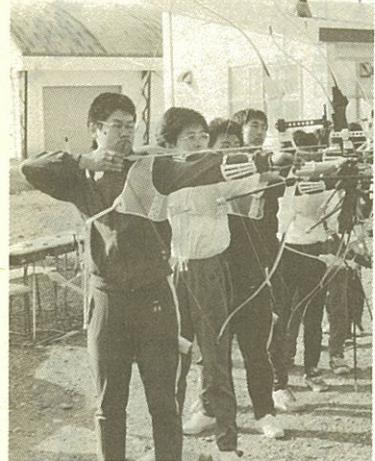
非行を防止するためには

環境浄化活動の輪を

非行と環境とは密接な関係を持っています。最近は特に、少年の健全な育成のために好ましくない、ポルノや残虐を売りものにする出版物、映画、広告物等がはんらんしています。人格形成の途上にある少年は、このような環境から影響を受けやすく、大人の気づかないところで、いろいろな形の誘惑にとりつかれ、心がゆがめられて非

欠陥が指摘されています。

少年の問題行動や非行を少しでも少なくするために、学校での指導、家庭でのしつけ教育のほかに地域社会が協力し合つて、少年をいろいろな社会活動に積極的に参加させ、社会のルールや連帯性、自立心、耐性など欠けているものを学びとらせ、心身ともに健健康な少年を育成する、非行の根源に迫る実践活動が必要です。



学校のクラブ活動など、スポーツをすることは体を鍛えるだけでなく、健全な心も育みます。

● 非行の背景



東京保護観察所長 大石勉氏

友"であつても、仲間がつくれるうちはまだいい。これが、友達すらできなくなると、もはや重症です。社会に適応できないといえども、本人自身である、とよく言われます。同じように、少年非行の場合も、立ち直ることができるかどうかはもとより、非行に走らないようにするのも、結局は本人次第です。

しかし、わたしたちがその手助けをすることはできます。それが親として、大人としての役目であり、責任です。

○複雑な非行の背景

少年非行は、現在、わたしたちがかつて経験したことのない深刻な事態に直面しています。なぜ、それほど「重症」かと言うと、戦後二度あつた少年非行のピーク時に比べて、非行の背景、原因が、現在の社会情勢を反映して、より複雑になつてきているからです。

○現実から逃れる

非行少年には、いくつかの共通した特徴がみられます。

まず、精神的に大変ひ弱なことです。中学・高校から大学あるいは職場へと、成長とともに広がつていく生活環境に、たくましく対応していくだけの精神的な強さを持つていません。そのために、例えはシンナーを吸つたりして、現実から逃れようとします。

また、人との付き合い、つまり人間関係の結び方が上手でないことも、非行少年の特徴です。友達は欲しいが、つくり方を知りを持った生活を心掛けたいものです。

甘やかしすぎの親子関係

○社会とのつながりを

非行防止——何よりもまず親が、甘やかしすぎたり、自分たちさえよければといった子供に対する接し方を改めることが先決です。子供は、いつまでも「赤ん坊」ではありません。大事なことは、親も子供とともに成長することです。同時に、小さい時から、地域の子供会などに参加させるなど、社会とのつながりを持った生活を心掛けたいものです。

少年の非行化は、少年を取り巻く社会環境から生まれるさまざま要素と、少年自身の精神構造の



3団体がタイアップしてのクリーン作戦と交通安全の啓発

空き缶回収 あわせて

道の掲唱する「空き缶ゼロの日」の五月八日(日)、町および町衛生会（大上正治会長）では、交通安全協会（平井幸男会長）と女性ドライ

運動べつまくーンクリーン

マチぐるみで 春の一斉回収作戦！

空き缶ゼロの日に

◆ 国道の空き缶回収運動

パー友の会（永井ハナ会長）がこれに協力して、国道38号線で空き缶、ゴミの回収作戦を開催しました。また、空き缶を回収したあと、千住橋付近で参加者全員により、交通安全の街頭啓発も実施、ドライバーに安全運転とクリーン・ドライブを呼び掛けました。

心になつて、交通安全のピアーアーチルをしました。ぬいぐるみも登場して、風船やチラシ、空き缶回収袋などを配りながら、ドライバーに安全運転を訴えましたが、この日は絶好の行楽日和とあって、レジャーのマイカーが多く「車からゴミの投げ捨てにも注意を」と呼び掛けました。

れました。

軍岡公区での清掃風景

月8日は
各公区で
一斉清掃を展開

道路や公園、空き地に散乱している空き缶、ゴミを一掃し、快適な生活環境を維持することを目的とした春の一斎清掃は、各公区単位にそれぞれの場所、時間を設定、多くのかたがご参加して実施さ
れました。まことに、この清掃活動は、地域社会の活性化につながります。

造成した公区、道路に積つた土砂を取り除いた公区、堤防の雑木を処理した公区など、それぞれ地域の実情に応じた清掃運動が展開されました。

一方、農村地区でも、道路等の清掃を中心とした運動が展開されました。軍岡公区（長瀬弘公区長）では、例年のとおり公区全員が参加して、公区内を通る道々、町道の空き缶、ゴミを回収、回収した空き缶は約一万個になりました。

このように地域のかたがたの自らの手によつて、清潔な町づくりの輪が、どんどん広がつています。

なお、秋の全町一斉清
日は、十月二日(日)です。

子供の線路遊びは危険です

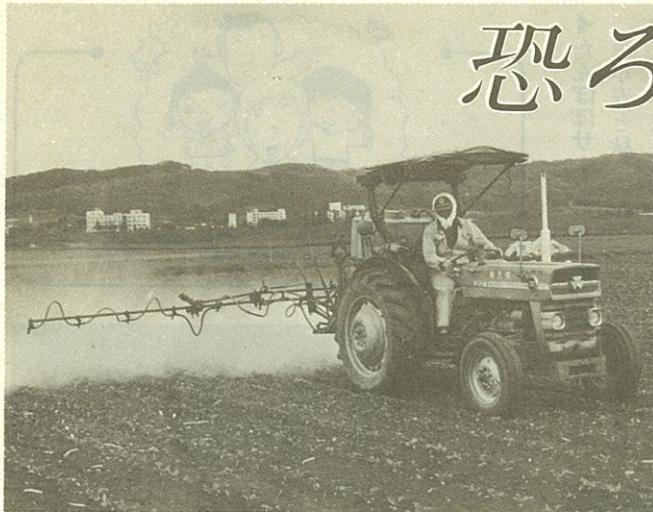


- 線路や踏切の近くで遊ばない
 - 線路は歩かない
 - レールの上に石や物を置かない
 - 列車に石などを投げない

※大人がみんなで注意して、子供の尊い生命を守ってあげましょう

野犬掃討実施中！

- 犬を飼う場合は、必ず、2m以内の鎖でつなぐかおりに入れて、危険のないように飼いましょう。
- 畜犬登録、予防注射をしない飼い主は罰せられます。



しい農薬事故

取り扱いに十分注意を

各作物のまき付けも終り、これからは病害虫の防除作業である農薬の散布が始まります。防除作業は秋の収穫をも左右する大切な作業ですが、防除に使われる農薬はすべてが毒物、劇物であり、その取り扱いや散布の方法を誤ると、作物に薬害を与えるばかりでなく、人や家畜、魚などにも危害を与えることになります。

農薬の安全使用について、皆さんと考えてみたいと思います。

- 散布の前には点検を十分に行う
- 健康管理に十分注意し、体の具合の悪い人は散布作業に従事しない
- 使用する散布器具の(1)散布の前には
- (2)農薬の取り扱いはラベルをよく読んで注意事項を守る
- 敷設液の調整は、必ずゴム手袋やマスクをして行い、手や顔などの露出部分を少なくする
- 河川や養魚池などを汚染し、危害を与える

- 健康管理に十分注意し、体の具合の悪い人は散布作業に従事しない
 - 農薬の取り扱いは注意事項を守る
 - ラベルをよく読んで散布液の調整は、必ずゴム手袋やマスクをして行い、手や顔などの露出部分を少なくす
 - 使用する散布器具の点検を十分に行う

(5) 空ビン・空袋は農薬は一時期に、しかも多量に使われるため、農薬の空ビン、空袋が放置されている場合があります。空ビン、空袋にも農薬が付着しており大変危険です。

町では、空ビン、空袋を安全に処理しようと、秋に各農家より収集しますので、それまで子供の手の届かない安全な場所へ厳重に保管して、そのまま放置しないよう十分注意しましょう。（回収の日程は決定しだい連絡します）

●散布中あるいは散布後、もし体に異常を感じたら、すぐに医師の診察を受けるようにしましょう

農薬を使用する際には、次の五つの事項を十分に守り、病害虫の発生程度や雑草の種類などをよく見極め、その状況に応じて適正な薬剤を選択し、危害防護に万全をと

- 恐れがある場所での調合は避ける

 - ③ 散歩の時は
 - マスク、ゴム手袋、長袖の作業衣を着用する。
 - 風向に十分注意し、また、風の強い日は散布しない
 - 日中の気温の高い時は避け、朝夕の涼しい時に散布する
 - 同じ人が長時間散布しない
 - 敷布場所に子供を近づけない

今年度の健康カルテのテーマに、老人保健を取り上げます。第一回目として、今年二月から施行の老人保健法の概要と、その中での健康手帳の活用についてお知らせいたします。

健 康 カルテ

24

老人保健法

除吉百一

部負担金は、一ヶ月につき四百円をその月の最初の診療日に支払います。受診するときは、保険証、健康手帳が必要です。

農作業事故を防ごう！

ろであれば、どこでも掛かるこ

ついてお伝えいたします。



◆たんぽぽサークルが不用品交換会
毎年春と秋の二回、不用品交換会を行っているたんぽぽサークルの皆さん、五月二十二日に札内福祉センターで、春の交換会を行いました。この日は、百五十人あまりの人でにぎわいました。



▶町卓球少年団が

郵便ポストを清掃

町卓球少年団（団員二十人）がこのほど、市街地十一ヵ所の郵便ポストを清掃しました。幕別郵便局では「お客様には、さらに安心して利用してもらえる」と感謝していました。



◆札内民謡友の会が二十五周年
札内民謡友の会では、発足二十五周年を祝い、五月二十三日に記念式典を開催しました。会場には二百人あまりが出席し、盛大のうちに終りました。



まちのニュース



▲温泉の旧浴場がふれあい広場に

幕別温泉の旧浴場が改造され、ふれあい広場として開放されています。この広場は、温泉の利用者ならだれでも使用でき、休憩や会議、卓球など、多目的に利用することができます。



◀コーヒーの花が咲く

松山雄三さん（寿町）宅で、二年前のしらかば大学祭で即売されたコーヒーの苗木が、背丈四十㌢ほどに成長し、白い花を咲かせました。



お母さん



相川小学校（2年）
松田和明くん

ぼくのお母さん⑫ わたしのお父さん



お父さん



相川小学校（2年）
鎌田幸恵ちゃん

ぼくのうちのはうかなので、お母さんは、いつもはたけしごとをしています。
あさはやくおきて、ばんおそくまで、いつしようけんめいにはたらきます。あさは、ごはんしたくをしたり、ばんは、はたけしごとがおわってうちに入ると、せんたくやごはんを食べたあとかたづけをします。
しごとをいっぱいするから、お母さんは、りっぱだなあとおもいます。

ビニールハウスの中でも、しごとをするときがあります。ながねぎの中のくさをぬいたり、キヤベツやレタスやたまねぎなどをうえたりします。

たいへんいそがしいので、ぼくも大きくなつたら、お母さんのしごとをてつだつてあげたいとおもいます。

お父さんはしごとでつかれています。それは、テレビを見るときです。わたしは目がわるいから、テレビはながく見れません。だから、おこられます。

お父さんはしごとでつかれています。わたしは目がわるいから、テレビはながく見れません。だから、おこられます。

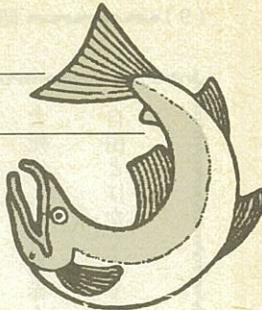


モズ・頭部が大きく尾は長目。尾をゆっくりと回すように動かして枝や電線にとまり、地上に獲物を見つけると飛び下りて嘴で捕え、またもとの枝に戻って食べる。捕えた獲物を小枝やとげに刺す習性があり、これを「モズ」のはやにえ」という。

幕別町ふるさと館

089-05 幕別町字依田384-3 ☎ (0155) 56-3117

AM 9:30 → PM 6:00 毎週火曜日休館



2001年、ぼくとわたしの夢。

未来大賞 決定!

幕別小・共同製作
「未来の幕別」

今の世の中、移り変わりがとても早く、とまどってしまいます。あまりの進歩の早さに、SF作家の中には「未来を書けなくなつた」という人もいるとか。21世紀を小学校の目で想像してもらつた「第一次・ふるさと館未来大賞」に応募作品二十三点の中から大賞は幕別小学校の共同作品「未来の幕別」に決まりました。六年生の坪井理恵さん・伊藤真由美さん・小野浩美さん・本内昌美さん・斎藤梢枝さん、四年生の本内明くんの六人で作った大作です。

①クリーンボックス：未来の人たちは栄養がかかるよつてているので、栄養のふくまれたきれいなおいしい水をつくる②空気入れ

写真に写らない御神体 のミステリー。

りをしたのが、途別神社の前身である。御神体は大正三年、諏岐からの入植者が諏岐金刀比羅宮より挙授したと伝えられている。この御神体を安置するため大正五年、帶広刑務所に神殿製作を依頼。途中、途別小学校の裏手に真新しい神社が建つてある。御神体が神殿から完成した神殿を青年たちが帶広からかなりで運んだが、あまりに重いため途中の水光園付近で馬車を借り、運んで馬車を借り、運んだと言われている。

五年、帶広刑務所で馬車を借り、運んで馬車を借り、運んで馬車を借り、運んだと言われている。

第37回
草別
ものたり

路傍の神
開拓と信仰

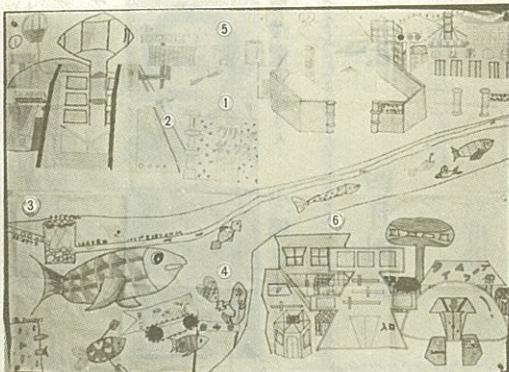
途別神社

五年、帶広刑務所で馬車を借り、運んで馬車を借り、運んで馬車を借り、運んだと言われている。

コインロッカー・ペイビィズ

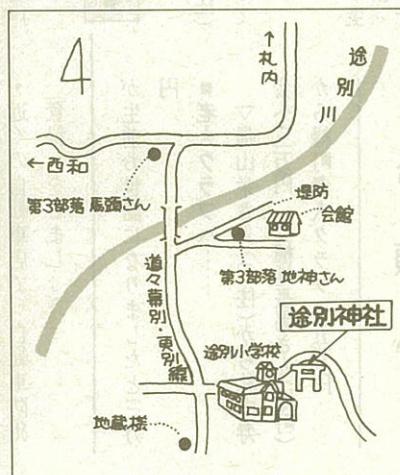
僕の探鳥ノート

④



- ①クリーンボックス：魚が光つて町を明るくする
- ②空気入れ
- ③タマゴカブセル：(タイ) ムワーブ館：今夜は魚が入つていて、いえばふるさと館。
- ④人工カプセル：自分の体をちぎり魚に食べさせるともともとにもどる
- ⑤水そう電球：昼間は魚が入つていて、夜になると水槽と
- ⑥タイ

入選作品はふるさと館
ホールに展示中（6月
30日まで）。



横山渡

鳥にはいろいろな習性があるがその中でも特におもしろいのは、カツコウの托卵である。托卵とは読んで字の通り「卵を托すことである。自分で巣を作らずに、一瞬のスキを見て、モズやアオジの巣に卵をうみ落とす。巣に卵が増えたモズやアオジは

「何か変だな?」と思うかどうか知らないが、平気でその卵をせつせと温める。やがて、なぜかカツコウのヒナのほうが他の卵よりも早くふ化する。ふ化したヒナは、まだ化していない本当の卵を巣からあらはうり出してしまふ。こうしてカツコウのヒナはエサを一人じめにして、仮親の三倍もの大きさになる。

つまづり仮親たちは自分の子供と信じて、せっせとエサを運ぶのである。やがてヒナは一人前になり、体つきも三十枚位の立派なカツコウとなる。やがてヒナは一人前になり、鳥と人間共通する習性がないつかある。これらの習性、なにエサをプレゼントする求愛給餌がカツコウを思う。

この他にも、自分の食べた消化物（ペリットと呼ぶ）を口からはき出すワシ、タカや、オスがメスにエサをプレゼントする求愛給餌が多いようである。

途別神社は過去五回ほど移動を繰り返したと伝えられるが、五十五年に移動することになったが、その際、老旧化した神殿も新しくなった。この時も神殿は帯広刑務所に依頼し、受刑者が製作した。

その後、神殿は道路の関係上で昭和五十年に移動することになったが、その際、老旧化した神殿も新しくなった。この時も神殿は帯広刑務所に依頼し、受刑者が製作した。

（よこやま わたる）日本野鳥の会・十勝支部会員

（次号は稻志別を取ります）
（取材・横山 渡）